

動 キ

長野市陸上競技協会 会報 第31号

発行日 平成23年1月1日
発行所 長野市陸上競技協会
発行人 内山 了治
編集人 田島 康彦
URL: <http://nriku.jp/>
E-mail: info@nriku.jp

題字：長野市陸協
三代目会長 山浦 保先生



皆様のご健康ご多幸を
ご祈念申し上げます
本年もよろしくお願
い申し上げます



県縦断駅伝田中監督胴上げ 信濃毎日新聞社 2010年11月22日朝刊掲載、写真提供：信濃毎日新聞社

新年を迎えて

会長 寺島 大士

新年明けましておめでとうございます。

長野市陸協会員の皆様ならびに本協会を支えていただいております方々には、平素から大会運営、事業、各種競技会の審判、駅伝そして選手育成強化などに格別なるご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、競技面においては5月の第20回市町村対抗駅伝で11連覇を達成、第6回市町村対抗小学生駅伝も初優勝を果たし、アベック優勝することが出来ました。また、文部科学大臣「生涯スポーツ優良団体」として10月8日に表彰されました。今回の表彰理由は、昭和23年当協会の設立以来、陸上競技の普及・発展に寄与したこと、小学生から一般社会人までの競技力の向上と生涯スポーツの振興に寄与したこと、および地域の障害者スポーツの振興にも貢献したことなど、当協会を支えた先輩諸氏の継続的・献身的な活動が認められ、表彰に至ったと言えます。

さらには、11月の第59回長野県縦断駅伝においては、2日目に、前日の6分5秒差を大逆転し4年ぶり10度目の優勝を飾ることが出来ました。これも皆様方のご支援・ご声援のお

陰でありあらためて感謝申し上げます。このように昨年は駅伝で始まり、駅伝で有終の美を飾ることができました。このような活躍も、会員の皆様方のご協力・ご支援がなければ長続きすることはできませんので、今後とも小・中・高校生を主に高専・大学生・一般とも、指導者との連携を大切にし、レベルアップを目指して一貫した指導をお願いします。

最後に、長野市陸協にご支援ご協力を頂いている皆様をはじめ会員の皆様のご協力がなければ市陸協は発展していきません。どうか本年も宜しくお願ひ致します。皆様のご健康とさらなるご活躍を祈念致しまして、会長の挨拶とさせていただきます。

速報

女子第22回全国高校駅伝(12/26,京都市)に4年連続出場の長野東高校は、1:10.54で14位、自校過去最高の結果を残した。また、男子(第61回)駅伝の佐久長聖高校は2:5.50で7位、6年連続12度目の入賞。



もくじ☆☆☆

- ▶新年を迎えて 寺島大士会長、全国高校駅伝速報…………… 1
- ▶長野県縦断駅伝結果、大逆転のV奪回、金言・名言…………… 2
- ▶市陸協の県縦盛り上げ、ジュニアオリンピック優勝他…………… 3
- ▶国体、日本ジュニア・シニア、北信越新人大会等の結果…………… 4
- ▶思い出の写真、Hopeさん、Member's Corner…………… 5
- ▶長野市陸協祝賀会、事務局連絡、編集後記…………… 6



第59回

長野県縦断駅伝競走大会

☆4年ぶり10度目の優勝

☆過去最大6分5秒差逆転

☆過去最少11秒差での優勝

監督 田中 哲広 (長野赤十字病院)

主将 小川 健三



金言・名言

「さすが警察官の走り」…澤渡選手が道路競技の規則どおり左端をきっちり模範的に走破したことを絶賛!!

伊藤 利博 審判長(県陸協副会長, 12/11 祝賀会にて)

「監督の仕事は、選手を信じること」…大逆転の陰に.

田中監督(フィニッシュ後のSBCインタビューにて)

← 2日目トップでフィニッシュする 澤渡知成選手

(写真提供 林 嘉久夫 県陸協広報委員長)



【総合成績】 216.7 km 1日目119.1km 2日目97.6km

順位	チーム名	通算時間	時間	順位	時間	順位
1	長野市	11:48:36	6:33:50	4	5:14:46	1
2	上田東御小県	11:48:47	6:27:45	1	5:21:02	4
3	上伊那	11:51:46	6:33:14	3	5:18:32	2
4	全諏訪	11:53:47	6:33:08	2	5:20:39	3
5	松本市	11:57:51	6:36:48	6	5:21:03	5
6	飯田下伊那	11:58:54	6:34:53	5	5:24:01	6

【第1日】

区間	氏名	出場回数	所属	通算順位	記録	区間順位	記録	距離(km)
1区	斎藤 寛峻	2	東北大学	4	35'28	4	35'28	11.6
2区	保倉 聡	3	佐久長聖高校	8	1:00'08	10	24'40	7.8
3区	横山 航太	2	更北中学校	6	1:11'49	1	11'41	3.7
4区	市川 裕貴	4	長野市陸協	4	2:01'38	4	49'49	15.6
5区	玉城 かなな	1	川中島中学校	3	2:12'02	1	10'24	3.2
6区	大久保 貴志	16	柄木田製粉(株)	4	2:54'33	6	42'31	13.0
7区	村澤 大輔	9	八十二銀行(株)	3	3:21'55	4	27'22	8.6
8区	秋山 勝美	21	NTT東日本	2	3:59'41	5	37'46	10.2
9区	寺島 慧梧	1	長野県警察機動隊	3	4:36'53	4	37'12	9.5
10区	田中 章浩	6	長野電子工業(株)	3	5:26'41	9	49'48	15.8
11区	太田 達也	6	JR東日本	5	6:00'02	4	33'21	10.0
12区	徳武 雄次郎	13	小賀坂スキー製作所(株)	4	6:33'50	3	33'48	10.1

【第2日】

※17区と19区は区間新記録

区間	氏名	出場回数	所属	通算順位	記録	区間順位	記録	距離(km)
13区	小川 健三	9	長野市消防局	4	7:14'57	3	41'07	12.7
14区	割田 雄磨	2	日本大学	4	7:47'45	9	32'48	9.2
15区	青柳 和也	10	八十二銀行(株)	4	8:20'23	3	32'38	10.4
16区	平田 和也	5	長野赤十字病院	2	9:10'00	1	49'37	16.6
17区	前島 啓一	17	トヨタカローラ長野(株)	2	9:40'39	①	30'39	10.0
18区	小田切 綾乃	5	愛知電機	2	9:55'41	2	15'02	4.3
19区	山田 祐也	1	川中島中学校	2	10:06:17	③	10'36	3.4
20区	垂澤 直也	2	日本大学	1	11:00:01	4	53'44	17.0
21区	澤渡 知成	2	長野県警察本部	1	11:48:36	8	48'35	14.0

<補欠> 徳武 源介 12 ケアハウスりんごの里 青木 雅史 7 JR東日本
 小山 玄 2 長野高校 玉城 柊人 1 川中島中学校
 小林 真帆 1 更北中学校 松本 文明 7 長野森林組合

大逆転のV奪回

駅伝監督 田中 哲広

第59回長野県縦断駅伝競走大会が、11月20～21日の2日間の日程で行なわれ、郷土の期待を背に県下15チームが参加して行なわれました。

私は、4年振りに長野市チームの監督をさせて頂き、駅伝の醍醐味というべく競り合うレースの中で、優勝出来たことを心から嬉しく思っております。

レースは、1日目、午前8時30分にスタートし、1区～5区に配した選手が順調にレースを進める中、6区の選手がレース中に肉離れを起こすも、懸命に襷を繋ぎ、先頭を追いかけました。大門峠(上り)～白樺湖(下り)の区間でも更にその差を広げられ、岡谷市役所のゴールでは先頭のチームと6分5秒差の4位の位置に付けました。

チームも沈みがちな雰囲気の中、『勝負が決ったわけではない。明日は自分達のレースをしよう!』全選手に激を飛ばし、2日目を迎えました。

元々、2日目に勝負を賭ける作戦ではあった為、各区間に配した選手には絶対的な自信を持っており、皆を信頼していました。そうした中、16区を走った平田和也選手(長野赤十字病院)が、この日4位から一気に首位に立ち、2位以下を大きく引き離す区間賞の走りで独走態勢に入りました。(平田選手は今大会の最優秀選手にも選ばれました!)その後の区間(17～20区)でも、その差を確実に縮め、20区では総合タイムで逆転しトップに2分1秒差をつけ、アンカーへと襷をつなぎました。

しかし2位の上田東御小県チームの選手が少しずつその差を縮めていることを知り、飯田合同庁舎前のゴールでは祈る気持ちで選手を待っていました。

長野市チームの選手がこの日トップでゴールしてから、初日につけられた6分5秒が経過後、4年振り10回目の優勝が決まりました。

1位と2位のタイム差は、大会史上最小の11秒差という結果でした。

応援して頂きました皆様方にはこの場をお借りし、心から感謝申し上げますと共に、より多くの方々に応援して頂けるチーム作りを心がけていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。



県縦断駅伝長野市陸協の取り組み (筆者撮影)

県縦断駅伝長野市陸協の取り組み

総務部長 村田 修一

「長野市」チームの優勝おめでとうございます。

昨年中は各種事業、いろいろな大会を開催するにあたり、会員の皆様のご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、前執行部より引き継いだ県縦断駅伝競走のスタート地点に於ける盛り上げイベントの一部をご紹介します。

- (1) Hot Milk : JA長野様から提供された「200ml牛乳パック」を選手、役員、応援の皆様へ暖めて(一部そのまま)配付。
- (2) 元気飴玉1600粒 : 各チーム選手へ合計800袋配付。これらは、皆様より好評で、大変喜ばれています。
- (3) 広徳中学校ブラスバンド演奏・・・H22新企画。山田良徳先生のお力添えで実現しました。また、楽器は長野市体育



小袋に上のシール↑1枚と飴を2個入れ、それを800袋作ります。高専の皆さん協力ありがとうございます!!

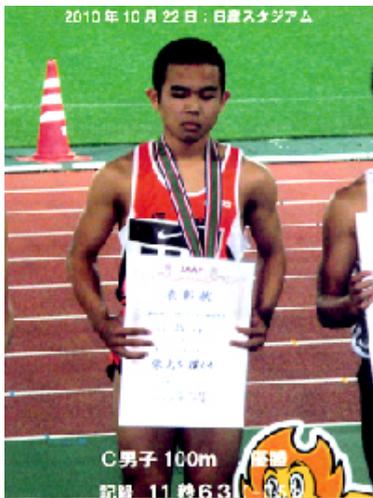


- 課(小林係長, 北村係長)のご配慮で搬送して頂きました。
- (4) スタート花火打ち上げ・・・H22新企画。信州煙火工業(株)によりスタート合図で、号砲4号玉1発、3号玉2発を発砲しました。この2つの新企画により更に盛り上がりを感じることができました。今後とも、長野市陸協の取り組みにご協力をお願いいたします。

大会成績

H22年10月～12月までの北信越以上大会(長野市陸協関係)

ジュニアオリンピック男子C100m 松橋君(犀陵中) 優勝



ジュニアオリンピック
に参加して
犀陵中学校1年
松橋 大夢

僕は今年、ジュニアオリンピックに出場して自己記録11秒58の更新と優勝を目標にしました。大会の結果は、11秒63と自己記録には届かなかったものの、優勝という目標は達成できて本当に大喜びしま

した。また、レースを通して、新しい目標ができました。

全国レベルの大会にはすごい選手がいました。僕はスタートダッシュが得意ですが、2位の選手は後半の伸びがすごかったです。そのような選手とのレースで、自分もその伸びを目標にしたいと思いました。新しい目標ができたので、これからの練習は後半の走りを意識して行っていきたいと思いました。

僕が、優勝できたり、多くのことを学べたりしたのは、たくさんの方々の指導と家族をはじめとする応援のお陰だと思います。来年も再来年も優勝できるように目標に向かって頑張っていきたいと思います。

アジアマスターズ 円盤投 M70 大会新記録で優勝

16th Asia Masters Athletics Championships

Kuala Lumpur 2010

熟年競技会に参加して

長野マスターズ陸上会員 山田 栄一郎

第16回アジアマスターズ陸上競技選手権大会はH22年12月6～12日、マレーシアで開催された。この国の天然資源を巡っては16世紀初頭より、ポルトガル、オランダ、イギリスの植民地になり、日本も天然ゴム、錫(すず)の戦略物資を狙って1941年から3年半占領したこともある。その後、マレーシア連邦が成立して今年53年という若い国であるが、石油、天然ガス、天然ゴム、錫の輸出で経済は発展し、その象徴である高さ452mのペトロナスツインタワーがクアラルンプール(以下、KLと略す)市内に聳え立ち、アジアで最も躍動感溢れる都市の一つともいわれている。

本大会は32年の歴史があり、私は62歳で13回バンコク大会より出場し、バンガロール、チェンマイそしてKLと連続4回目の参加となる。

今回の会場、KL国立競技場は8万人が入る立派な施設である。この国は6回大会も開催し、20年ぶりのアジア大会ということで国を挙げての歓迎であった。参加は選手数700名のインドを筆頭にスリランカ240、地元マレーシア230、日本110、インドネシア等、15ヶ国であった。KL市は北緯3度と赤道に近く、気象は我が国と大きく異なる。日の出、日没は通年7時と19時で季節変化は30分内という。



表彰式：写真右端が筆者

33度ぐらいとなり、額に汗が滲む。今は乾期というが時折、雷を伴ったスコールがある。しかし、木陰に入れば涼しく今夏、長野で続いた酷暑の嫌らしさはない。まだまだ熱帯雨林の緑豊かということだろうか。

競技成績はメダル獲得数で見ると、インド、日本、スリランカの順であった。

私は円盤が金、ハンマー銀メダルとなり砲丸は6位であった。特に円盤投では過去M65で大会記録を樹立し、今回も大会新となったので連続記録を残せたことは収穫であった。

毎回アジア大会に参加して考えさせられることに、立派な体格でありながら技術不足で好記録を残せない選手が多くおり、その姿には哀れささえ感じる。付き添いコーチもまた然りである。

我が国は選手養成で先進国に入るが、私は「少年期より単独種目に偏らず、記録・勝敗にも拘りすぎず、楽しく合理的な技術習得に力点を置き、体力向上を図る」ことが指導のポイントと捉えている。その実践によって陸上競技でも生涯スポーツとして健康づくりに充分活用出来ると信じている。

M70 円盤投(1.0kg) 優勝 35m94 大会新記録

M70 ハンマー投(4.0kg) 2位 41m76

M70 砲丸投(4.0kg) 6位 9m48

円盤投の今までの大会記録は、M70 35m00。

(昨年はM65に出場、今年はM70に出場)

第65回 千葉国体(10/4~7)

瀧澤さん 少年B100mH 5位入賞 <県高校新記録>

【男子】

成年棒高跳 西澤 直希(順天大3, 長野工高出身) 14位 4m90

少年A三段跳 深沢 宏之(松代高3) 12位 14m45(+0.8)

【女子】

成年10000mW 5位入賞 大和 千秋(中部学院大2, 須坂園芸高・市内出身) 46分35秒55 <県新記録>

少年B100mH 5位入賞 瀧澤 彩(長野高1) 14秒31, 予選2着14秒11<県高校新記録>

少年A100m 予選7着 田中 美沙(長野吉田高3) 12秒46

少年A3000m 22位 佐々木 文華(長野東高2) 9分48秒70

少年B1500m 予選5着 真柳 亜美(長野東高1) 4分34秒10

JOC ジュニアオリンピック

日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会

第26回 日本ジュニア陸上競技選手権大会(以下、Jと略す)

第4回 日本ユース陸上競技選手権大会(以下、Yと略す)

10/15-17 (瑞穂公園陸上競技場)

女子Y400mH(0.762m)

5位 吉村 知夏(長野吉田高2) 1:01.89

8位 瀧澤 彩(長野高1) 1:03.13

男子J 110mH(1.067m) DSQ 太田 和彰(松代高3)

3位 早川 恭平(長野吉田出身) 早稲田大 14.30 +0.5

女子J 800m 5位 中田 倭菜(長野吉田出身) 福島大 2:13.01

男子Y 100m 予3着, 準7着 今村 迅人(北部高2) 10.83 +1.7

第41回ジュニアオリンピック 10/22-24(日産スタジアム)

【男子】

C100m 優勝 松橋 大夢(犀陵中1) 11.63(-0.5)

ABC男子共通 4×100mR 3位 長野 43.03(松橋大夢, 渡辺岳人(山ノ内中3), 三村和久(岡谷東部中2), 樋口克治(梓川中3))

A走高跳 11位 1m86 上野 航(南宮中3)

B110mH 予5着 尾形 優也(櫻ヶ岡中2)

【女子】

A200m 予7着 26.86(-0.6) 山崎 彩(櫻ヶ岡中3)

ABC円盤投(1kg) 20位 25m78 依田 菜月(櫻ヶ岡中3)

ABCジャベリックスロー 17位 38m13 井口 華穂(櫻ヶ岡中3)

第15回 北信越高等学校新人陸上競技大会

10/23-24 新潟市陸上競技場 (長野市内関係中心)

【男子】

100m 1位 今村 迅人(北部2) 10.70(+3.0)

400mH 1位 中野 直哉(長野吉田1) 54.98

3000mSC 7位 越野 晃(篠ノ井2) 9:45.38

1位 小林 巧(下諏訪向陽2) 9:20.98 GR

4×100mR 4位 長野吉田 43.00

4×400mR 7位 長野吉田 3:24.08

走高跳 2位 羽生田 宇恭(長野日大2) 1.90

棒高跳 4位 宮林 涼汰(長野工業1) 4.20

走幅跳 6位 小林 祐紀(長野吉田2) 6.45 +1.2

三段跳 3位 藤井 大士(市立長野2) 13.45 +1.6

砲丸投 7位 野崎 隼冬(長野工業1) 11.99

円盤投 3位 尾崎 雄介(更級農業2) 37.69

ハンマー投 7位 中村 颯志(篠ノ井2) 42.38

八種競技 8位 小林 祐紀(長野吉田2) 4363点

【女子】

100mH 2位 瀧澤 彩(長野1) 14.53 +1.8

5位 吉村 知夏(長野吉田2) 14.77

400mH 1位 瀧澤 彩(長野1) 1:01.66

3位 吉村 知夏(長野吉田2) 1:02.02

3000mW 2位 泰 初音(長野東2) 15:16.89

4×400mR 7位 長野 4:00.87, 8位 長野吉田 4:02.95

砲丸投 6位 飯嶋 桜子(長野西2) 9.85

円盤投 6位 原山 祐希(文大長野2) 31.44

8位 中澤 千夏(市立長野2) 30.81

やり投 4位 輪島 繭里(長野吉田2) 36.92

七種競技 3位 大日方 紗愛(文大長野1) 3889点

平成22年度 北信越高等学校駅伝競走大会 11/21 (弥彦)

【男子】 第47回(優勝 佐久長聖2:07:37, 14位 上伊那農 2:21:20)

長野日大 12位 2時間19分49秒 (吉見 悠斗, 江澤 昂, 小林 貴大, 宮本 泰佑, 新郷 航希, 玉井 大士, 降旗 健博)

【女子】 第23回(5位 東海大三1:13:38)

長野東 1位 1時間10分41秒

安原 光, 真柳 亜美, 湯澤 ほのか, 鈴木 真綾, 佐々木 文華

長野日大 9位 1時間16分22秒

山田 瑞歩, 割田 麻紀, 藤澤 楓, 宮坂 茜, 割田 有貴

思い出の写真シリーズ 第23回

長野市陸上競技協会 副会長 浦野 義忠



昭和37年 第15回長野県陸上競技選手権大会走高跳で優勝した時の写真で、中央が私です。当時長野吉田高校2年生、記録は1m78。
S37年9月1-2日 県営松本陸上競技場



私の右に写っている方が、ご存知の長野市陸協3代目会長で、会報「動き」の書であり、慧眼思慮深い山浦保先生です。

先生は、高校3年間は顧問として、以後、私の人生に大きな影響を与えてくださった恩師です。教師として、陸上競技の指導者としていつも暖かく見守っていただき、叱咤激励してもらいました。特に、私が長野陸協普及強化委員長のとき

「強いチーム強い選手をつくれ、強くなくてはいかん」と、選手強化の責任者としての自覚と意欲を喚起させていただきました。

先生は、平成3年初冬東京での叙勲授与式の日で永眠致しました。アルバムを見る度に先生との思い出が脳裏を過ぎります。先生自筆の書画も掲載させていただきました。

第24回 Hope さん

長野吉田高校1年
中野 直哉一年を振り返り、
来期への目標

長野吉田高校で陸上を始めて1シーズンが過ぎました。夏には、400mリレーでインターハイに出場して、全国の高いレベル

で走れたり、競技を見るなどと、貴重な体験をしました。

新人戦からは400mHを始めました。北信越新人大会の決勝レースでは、前半からハイペースで走ったのですが後半はなかなかうまく足が合わず10台目まで2位でしたが、越えてから勝負ができて優勝することができました。県外大会での優勝は初めてだったので嬉しかったです。また、この大会で来シーズンに向けての課題も見つかりました。前半で作ったペースを後半もできるだけ保ち、歩数を合わせることや、ハードルの跳び方などです。この課題を冬季練習でしっかりと克服して、力を伸ばし、春からの大会に備えたいです。そして、北信越大会で再び優勝してインターハイに出場したいです。

[北信越高校新人 400mH 優勝]

Member's Corner 2nd

今回は、

鹿野 恵利子 さん

にご登場いただきました。



①審判員登録初年度

…平成8年

②審判担当部署

…アナウンサー。選手紹介、記録の発表、競技の進行など。大会に来られた方に競技中の様子をアナウンスしています。

③楽しい瞬間・緊張する瞬間・審判員冥利

レースの選手紹介は緊張します。特に決勝種目の選手紹介はドキドキします。アナウンスを聞いて、歓声が上がったり、レースに注目してくれたりすると嬉しいです。

④現在/過去に取り組んだ競技種目

高校時代はハードルの選手。今は、ランナーとしていろんなマラソン大会に出走中。

⑤現在のお仕事

北部高校で保健体育の教員をしています。

⑥コメント

分かりやすく、正確に喋ることに心がけ、大会を盛り上げることのできるアナウンスをしていきたいです。

⑦長野市陸協への提言など… 特にありません

祝 第59回 長野県縦断駅伝競走 優勝

文部科学大臣「生涯スポーツ優良団体」表彰



長野市陸上競技協会祝賀会と忘年会が、去る平成22年12月11日(土)に、多くのご来賓のご臨席を賜り、THE SAIHOKUKAN HOTELに於いて盛大に開催された。



ご来賓ご芳名簿 (順不同)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 鷲沢 正一 様 長野市長 | 吉川 博 様 信濃毎日新聞社事業局長 |
| 徳武 正男 様 長野市教育委員会体育課長 | 大西 健文 様 長野マラソン大会組織委員会事務局長 |
| 太田 圭治 様 しなのメイト(株) 会長 | 前島 信一 様 信濃毎日新聞社事業局兼長野マラソン組織委員会 |
| 山浦 智暁 様 (株)布屋ヤマウラ 代表取締役 | 渡邊 信行 様 長谷川体育施設(株)取締役北信越支店長 |
| 北原 和人 様 (株)長野スター商会代表取締役 | 中嶋 等 様 長谷川体育施設(株)北陸営業所長 |
| 塚田 實 様 (名)モトヤスポーツ代表取締役 | 藤井 大輔 様 長谷川体育施設(株)北陸営業所 |
| 金山 宏樹 様 シンコーススポーツ(株)長野支店長 | 坂本 侑史 様 シンコーススポーツ(株)長野市営陸上競技場長 |
| 日詰 文弘 様 (株)車屋HIZUME 代表取締役 | 村山 隆 様 信越放送株式会社 テレビ局営業戦略部 専任部長 |
| 永木 建 様 大修館出版販売(株)東京支店 課長 | 鈴木 啓史 様 (株)長野ホテル犀北館 ケータリング部マネージャー |
| 北島 正孝 様 芝上建設(株)社長 | 武井 貢 様 セイコータイムシステム(株)信越営業所長 |
| 宮原 慎吾 様 市陸名誉会長 参議院議員小坂憲次秘書 | 寺島 力男 様 長野中央少年警察ボランティア協会副会長 |



平成22年度 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰式
平成22年10月8日 於 中央合同庁舎第7号館3階議室

文部科学省では、地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を、「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体」(スポーツクラブ、スポーツクラブ以外の団体)として表彰している。本年度は、各都道府県教育委員会等の選考を経て推薦された生涯スポーツ功労者159名、生涯スポーツ優良団体128団体に決定した(H22/9/17)。表彰開始年度および過去の表彰者数は、「功労者」S33年から4049名、「クラブ関係」S52年から2501団体、「クラブ以外」S24年から2734団体となっている。クラブ以外の優良団体審査基準は、「地域又は職域の団体で、設立後少なくとも5年以上経過し、当該団体内においてスポーツがあまねく普及しており、組織的にスポーツ活動を行っているとともに、その活動が地域の住民又は職場の従業員の健康・体力の増進等に貢献していること。」とされている。(以上、文科省WEBサイトより抜粋)

長野県内陸上競技団体関係では、昭和56年に松本陸協が、そして平成4年に長野陸協が表彰されている。10月8日の表彰式には寺島会長が出席した。

◆ 事務局からのご連絡・お願い ◆

- ・市営陸上競技場はIAAF Class-II取得申請決定、長野市教育委員会徳武体育課長はじめご関係の皆様のご理解ご尽力により、国内で2番目(現存は唯一)の競技場となる見込みです。ウレタン関係工事は12月中旬に終了し、細部の工事が進み、3月検定予定です。
- ・長野市陸協理事会・総会、北信陸協理事会が昨年12月に開催され、新役員が次のように決定しました。(敬称略)北信陸協会長：伊藤利博、同理事長：浦野義忠、県評議員：寺島大士、内山了治、県協議員：大竹義雄(北信)、藤本勝彦・村田修一(長野市)
- ・定例理事会：2月6日(日)15時～。総会：3月12日(日)15時～。
- ・H23競技会日程案、「動き」創刊号から第31号までなどを長野市陸協WEBサイトに掲載していますのでご覧下さい。
- ・今号は新春&慶事が多いので全面カラー印刷しました。(理事長)

◆ 編集後記 ◆

大晦日の除夜の鐘は、108回ならされます。なぜかといえば、人間のその年に生じた苦しみや悪いこと(煩悩)は108あって、それを反省しはらい清めて、新年を迎えます。

昨年のシーズンを振り返って自分の課題や反省点は整理できていますか。何が今の自分に足りないのか、それを補うのが冬期トレーニングです。自分を振り返り、明確な目標を立て、新たな気持ちでシーズンを迎えてほしいと思います。

(広報部長 田島康彦)



ご健闘を祈る

Track & Field

ATHLETIC UNIFORM

スクールスポーツウェア専門
しなのメイト株式会社

(本社) 〒389-0606
埴科郡埴城町大字上五明992-2
TEL. 0268-81-1336 FAX. 81-1337
(新羽営業所) 〒950-0823
新潟市東区東中島2-18-41
TEL. 025-256-5215 FAX. 256-5216

THIS IS A CHALLENGE TO ME.